



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 株式会社ジャムコ 上場取引所 東
 コード番号 7408 URL <http://www.jamco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 善久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大倉 敏治 (TEL) 0422-31-6114
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	22,616	2.2	307	—	△103	—	△152	—
24年3月期第2四半期	22,118	30.7	△1,421	—	△2,058	—	△1,281	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △251百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △1,459百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.67	—
24年3月期第2四半期	△47.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	56,787	15,028	25.7
24年3月期	56,869	15,361	26.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,621百万円 24年3月期 14,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,298	△5.0	1,036	△3.2	742	23.0	385	—	14.35

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	26,863,974株	24年3月期	26,863,974株
25年3月期2Q	38,204株	24年3月期	37,334株
25年3月期2Q	26,826,418株	24年3月期2Q	26,828,478株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「(2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	p.2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	p.2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	p.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	p.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	p.3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	p.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	p.6
(3) 継続企業の前提に関する注記	p.8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	p.8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、米国における景気回復の遅れ、欧州の政府債務危機による景気低迷、中国などを中心とした新興諸国における景気の減速など、世界景気は依然として下振れが懸念される状況が続きました。国内においても、東日本大震災からの復興需要などを背景に景気回復の動きが続くと期待されていましたが、海外景気の減速やデフレの影響など先行きの不透明感が増してきました。又、前期末に一時円安へと向かった円相場は、欧州の財政不安などを背景に再び円高に転じて高止まりしており、輸出企業にとっては厳しい状況が続きました。

航空輸送業界では、国内でも複数の格安航空会社(LCC)が営業を開始するなど、世界的にLCCの業績は比較的好調ですが、大手航空会社はLCCとの競争激化や燃料の高騰などで厳しい経営を強いられており、燃費効率に優れるボーイング787などの次世代航空機の需要は益々高まっています。機体メーカーのボーイングやエアバスでは、737やA320などの小型旅客機の大量発注を受けるなど受注は引き続き好調で、787をはじめとした中型機種を含めて、増産体制の構築を急いでいます。

こうしたなか当社では、内装品事業においては、787をはじめとした製品の増産対応と種々のコスト削減施策を推し進めました。機器製造事業においては、熱交換器等防衛関連の生産量増加に対応する一方、炭素繊維構造部材(ADP)及び民間航空機用エンジン部品の増産対応と生産効率をより高めるために宮城県の新工場建設を進めています。整備事業においては、震災の影響で減少した受注量に対して社内人員を再配置して操業度を改善する一方、東南アジアなど海外からの装備品整備受注に向けた取り組みを進め、5月にEASA(欧州航空安全庁)より修理事業認可を取得しました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。

内装品事業では、前年同四半期に比べジャムコアメリカの特需減少で全体の売上高は減少しましたが、ギャレー、ラバトリー、スペアパーツの売上増加やコスト削減を推し進めたことで、為替差損はあったものの経常利益を確保しました。

機器製造事業では、熱交換器等の防衛関連部品の受注、生産ともに順調に推移し、前年同四半期に比べて売上高、利益ともに増加しました。

整備事業では、東日本大震災で被災した仙台整備工場が昨年10月より操業を再開したことから、売上高は前年同四半期に比べて増加しましたが、受注量不足による操業度の低下や採算の悪い工事の完了など、震災の影響が残り経常損失となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高 22,616 百万円(前年同四半期比 497百万円増)、営業利益 307百万円(前年同四半期は、営業損失 1,421百万円)、経常損失 103百万円(前年同四半期は、経常損失 2,058百万円)、四半期純損失 152百万円(前年同四半期は、四半期純損失 1,281百万円)となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

連結通期業績予想につきましては、航空機内装品、及び航空機器等製造関連では、売上・利益ともに引き続き堅調に推移するものと予定しており、又、航空機整備等関連では下期の売上、操業度ともに平常レベルに戻り、採算性が上がることから、平成24年5月11日に発表した業績予想数値(前提為替レート78円/1米ドル)からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,902,373	1,838,249
受取手形及び売掛金	14,929,237	13,486,284
商品及び製品	80,998	645,419
仕掛品	13,828,965	13,844,794
原材料及び貯蔵品	8,449,699	9,832,312
その他	3,682,353	3,569,212
貸倒引当金	△8,844	△7,333
流動資産合計	43,864,783	43,208,939
固定資産		
有形固定資産	8,804,108	9,371,674
無形固定資産	1,027,877	1,141,287
投資その他の資産	3,172,822	3,065,163
固定資産合計	13,004,808	13,578,125
資産合計	56,869,592	56,787,065
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,440,184	6,869,155
短期借入金	17,766,890	17,643,538
未払法人税等	108,981	305,911
賞与引当金	974,755	1,347,164
工事損失引当金	1,069,056	1,194,965
その他	4,127,207	3,666,099
流動負債合計	31,487,074	31,026,834
固定負債		
長期借入金	3,624,486	4,454,433
退職給付引当金	5,243,571	5,229,151
役員退職慰労引当金	415,890	409,826
環境対策引当金	66,406	66,406
その他	670,210	571,458
固定負債合計	10,020,565	10,731,276
負債合計	41,507,640	41,758,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,359,893	5,359,893
資本剰余金	4,367,993	4,367,993
利益剰余金	5,715,126	5,482,614
自己株式	△29,265	△29,607
株主資本合計	15,413,748	15,180,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,809	7,483
為替換算調整勘定	△500,618	△567,287
その他の包括利益累計額合計	△476,808	△559,803
少数株主持分	425,012	407,864
純資産合計	15,361,952	15,028,954
負債純資産合計	56,869,592	56,787,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	22,118,954	22,616,312
売上原価	21,282,077	19,714,351
売上総利益	836,877	2,901,960
販売費及び一般管理費	2,258,823	2,594,304
営業利益又は営業損失(△)	△1,421,946	307,656
営業外収益		
受取利息	3,122	871
受取配当金	2,364	2,401
持分法による投資利益	8,805	113
保険配当金	5,965	1,356
助成金収入	7,429	10,745
その他	12,179	10,950
営業外収益合計	39,867	26,439
営業外費用		
支払利息	151,917	145,458
為替差損	506,434	285,427
その他	17,895	7,144
営業外費用合計	676,248	438,031
経常損失(△)	△2,058,327	△103,935
特別利益		
固定資産売却益	178	824
補助金収入	15,625	—
受取保険金	100,000	—
その他	6,566	—
特別利益合計	122,371	824
特別損失		
固定資産処分損	225	661
災害損失	263,218	—
投資有価証券評価損	—	31,585
特別損失合計	263,443	32,246
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,199,399	△135,357
法人税、住民税及び事業税	64,493	278,197
法人税等調整額	△970,926	△270,844
法人税等合計	△906,433	7,353
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,292,966	△142,710
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△11,588	9,321
四半期純損失(△)	△1,281,378	△152,032

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,292,966	△142,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,987	△16,325
為替換算調整勘定	△160,837	△83,628
持分法適用会社に対する持分相当額	△29,538	△9,259
その他の包括利益合計	△166,387	△109,214
四半期包括利益	△1,459,354	△251,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,407,880	△235,027
少数株主に係る四半期包括利益	△51,473	△16,897

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。